

(前略)

まさはる

昌春は三成を居城佐和山城まで無事に送り届けたため、三成は感謝して昌春をもてなし、正宗の刀を一つ持ち出してきた。この刀は故太閤秀吉の秘蔵であったものを三成が秀吉から拝領したということで、昌春へ渡し、もし秀康様がこれをご覧になって自分が腰に差す刀にしていただければ本懐であることを申したので、昌春は持ち帰ってこれを秀康様に差し上げた。

(後略)

